



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 白銅株式会社
コード番号 7637 URL <http://www.hakudo.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 角田 浩司
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 谷口 彰洋

TEL 03-6212-2811

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	24,128	11.4	1,291	△6.2	1,324	△7.1	898	△2.8
27年3月期第3四半期	21,658	15.5	1,376	11.1	1,424	12.1	924	16.2

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 818百万円 (△25.5%) 27年3月期第3四半期 1,098百万円 (17.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	79.24	—
27年3月期第3四半期	71.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	25,038	13,800	55.1
27年3月期	25,191	13,525	53.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 13,800百万円 27年3月期 13,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	48.00	48.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	39.00	39.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 3月期の連結業績予想(平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	6.9	1,590	△22.0	1,630	△21.4	1,080	△20.1	95.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	11,343,300 株	27年3月期	12,840,000 株
28年3月期3Q	1,035 株	27年3月期	1,497,735 株
28年3月期3Q	11,342,265 株	27年3月期3Q	12,839,284 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績結果

(a) 売上高

売上高は、前年同期比で11.4%増加し、241億2千8百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、原油安や政府の経済対策等を背景に、企業収益や雇用環境に改善がみられましたが、中国や新興国の景気減速の影響が懸念され、先行き不透明な状況が続いています。

このような状況のなか当社グループは、製造工程の見直しや自動化生産設備の導入をはじめとする製造現場の改善、お客様センターの対応品質の向上、経費削減等により、業界トップの品質、業界トップの納期、業界トップのサービス、納得してご購入頂ける価格の実現を目指すことで顧客満足度の向上を図ってまいりました。

また、ハイスペックシリーズやエコシリーズ、航空機材シリーズ等の特徴のある商品をはじめとする標準在庫品の品揃えを充実させるとともに、24時間365日お見積り・ご注文が可能な「白銅ネットサービス」の普及により同業他社との差別化を追求しました。

さらに、昨年1月から稼働した3Dプリンターによる金属製品の受託製造は対応鋼種を増加させました。

以上のとおり、前述の施策を背景に、売上高については伸長したものです。

(b) 営業利益

営業利益は、前年同期比6.2%減少し、12億9千1百万円となりました。

営業利益の減少要因として、原材料市況が急落したことを受け、その影響額として当第3四半期連結累計期間の商品在庫に係わる相場差損が5千6百万円発生しております。なお、前年同期間は7千8百万円の商品在庫に係わる相場差益が発生しております。

(c) 経常利益

経常利益は、営業利益の減少により前年同期比7.1%減少し、13億2千4百万円となりました。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億9千8百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりとなります。

当第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

セグメント	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
日本	23,091百万円	1,226百万円	1,262百万円	840百万円
中国	907百万円	69百万円	72百万円	68百万円
その他	129百万円	△4百万円	△11百万円	△11百万円

②当社を取り巻く環境

当社グループ業績に影響度の高い半導体製造装置業界および液晶製造装置業界、工作機械業界、事務機器業界、自動車関連業界では、前連結会計年度から引き続き国内設備投資に堅調な動きが見られました。

一方、当社グループの売上高のなかで最も品種別売上高比率が高いアルミニウム圧延品の国内メーカーの生産量は、前年と比較し減少傾向で推移しました。

原材料市況は、アルミニウム地金（日本経済新聞月別平均値）がトン当たり前連結会計年度末の30万6千円から12月末は23万8千円に、電気銅建値は前連結会計年度末の78万円から12月末は62万円に、ステンレス鋼板（日本経済新聞月別平均値）は前連結会計年度末の33万円から12月末は30万8千円にいずれも下落しました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、250億3千8百万円と、対前連結会計年度末比で0.6%、1億5千2百万円減少しました。

流動資産は、188億1千4百万円と、対前連結会計年度末比で1.6%、3億4百万円減少しました。増加額は、受取手形及び売掛金5億7千万円他、合計5億8千7百万円です。減少額は、現金及び預金5億9千9百万円、商品及び製品2億8千6百万円他、合計8億9千1百万円です。

固定資産は、62億2千4百万円と、対前連結会計年度末比で2.5%、1億5千2百万円増加しました。増加額は、有形固定資産1億7千7百万円他、1億7千8百万円です。減少額は、無形固定資産2千5百万円です。

流動負債合計は、112億1千万円と、対前連結会計年度末比で3.7%、4億2千6百万円減少しました。増加額は、支払手形及び買掛金2億2千3百万円、預り金5千2百万円他、合計2億8千9百万円です。減少額は、未払法人税等3億7千8百万円、賞与引当金1億6千9百万円、未払事業税1億1百万円他、合計7億1千5百万円です。

純資産は、138億円と、対前連結会計年度末比で2.0%、2億7千4百万円増加しました。増加額は、自己株式の消却により15億4千6百万円です。減少額は、利益剰余金11億9千1百万円、子会社への出資金と子会社の累積損失を円換算した時の差異の為替換算調整勘定7千2百万円、その他有価証券評価差額金6百万円です。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の53.7%から55.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年12月7日の「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表した業績予想から変更ございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法により計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,301,325	3,701,443
受取手形及び売掛金	9,857,380	10,427,611
商品及び製品	4,733,142	4,446,456
原材料及び貯蔵品	16,433	15,223
繰延税金資産	181,146	181,022
その他	50,710	59,178
貸倒引当金	△21,587	△16,678
流動資産合計	19,118,550	18,814,256
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,801,030	6,736,715
減価償却累計額	△5,104,073	△5,147,867
建物及び構築物（純額）	1,696,957	1,588,847
機械装置及び運搬具	3,930,042	4,415,495
減価償却累計額	△2,353,298	△2,549,826
減損損失累計額	△16,451	△16,451
機械装置及び運搬具（純額）	1,560,293	1,849,217
土地	1,899,876	1,899,876
その他	369,080	380,982
減価償却累計額	△290,000	△305,030
その他（純額）	79,079	75,951
有形固定資産合計	5,236,206	5,413,892
無形固定資産	238,825	212,878
投資その他の資産		
投資有価証券	435,591	424,585
繰延税金資産	6,520	11,492
退職給付に係る資産	75,678	79,093
その他	79,677	82,761
投資その他の資産合計	597,467	597,933
固定資産合計	6,072,500	6,224,705
資産合計	25,191,051	25,038,961

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,067,279	10,291,215
未払費用	509,329	472,042
未払法人税等	523,382	43,179
賞与引当金	286,066	116,824
役員賞与引当金	43,000	35,965
その他	207,201	251,024
流動負債合計	11,636,260	11,210,251
固定負債		
長期預り保証金	12,050	11,950
その他	16,965	16,480
固定負債合計	29,015	28,430
負債合計	11,665,275	11,238,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	621,397	621,397
利益剰余金	13,000,900	11,809,014
自己株式	△1,547,238	△1,072
株主資本合計	13,075,059	13,429,339
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	130,000	123,021
為替換算調整勘定	320,715	247,918
その他の包括利益累計額合計	450,715	370,939
非支配株主持分	0	0
純資産合計	13,525,775	13,800,279
負債純資産合計	25,191,051	25,038,961

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	21,658,359	24,128,803
売上原価	17,777,916	20,171,602
売上総利益	3,880,442	3,957,200
販売費及び一般管理費	2,504,227	2,665,791
営業利益	1,376,214	1,291,409
営業外収益		
受取利息	6,734	7,748
受取配当金	8,091	8,447
不動産賃貸料	51,588	52,342
その他	4,268	4,324
営業外収益合計	70,682	72,863
営業外費用		
不動産賃貸費用	11,191	19,113
固定資産処分損	2,894	3,249
為替差損	1,945	12,133
賃貸借契約解約損	1,165	—
支払手数料	753	753
その他	3,957	4,744
営業外費用合計	21,908	39,993
経常利益	1,424,989	1,324,278
税金等調整前四半期純利益	1,424,989	1,324,278
法人税等	500,686	425,569
四半期純利益	924,302	898,708
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	924,302	898,708

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	924,302	898,708
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,768	△6,978
為替換算調整勘定	170,533	△72,797
その他の包括利益合計	174,302	△79,775
四半期包括利益	1,098,605	818,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,098,605	818,933
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△0

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、平成27年5月13日開催の取締役会決議に基づき、平成27年5月29日付で、自己株式1,496,700株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ15億4千6百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が118億9百万円、自己株式が1百万円となっております。